

## 監視項目仕様詳細



凡例

◎：必須 △：任意

○：推奨 -：実装不可

No	監視グループ	監視項目	概要	Linux	Windows	その他	AWS
1	死活監視	PING(EXT)	インターネット(Global)経由でPingにより監視対象機器までのネットワークの到達性を監視します。	△	△	△	-
2	Global外形監視	httpレスポンスコード	対象に対してhttpリクエストを発行し、その応答コードを監視します。	△	△	△	-
3	Global外形監視	httpsレスポンスコード	対象に対してhttpsリクエストを発行し、その応答コードを監視します。	△	△	△	-
4	Global外形監視	Webシナリオ	URL(http:// or https://)の監視を行います。階層的にシナリオ監視をすることが可能です。(3階層まで)	△	△	△	-
5	Global外形監視	httpレスポンス文字列	対象に対して、httpリクエスト発行し、応答内容に含まれる文字列が存在するかを監視します。	△	△	△	-
6	Global外形監視	httpsレスポンス文字列	対象サーバに対して証明書の検証を省略したhttpsリクエストを発行し、指定した受信文字列が受信されることを監視します。	△	△	△	-
7	Global外形監視	SSL証明書有効期限	SSL証明書の有効期限を監視します。	△	△	△	-
8	死活監視	Zabbix Agent	Zabbixエージェントの死活監視を行います。(必須)	◎	◎	-	-
9	死活監視	PING	Pingにより監視対象機器までのネットワークの到達性を監視します。	○	○	○	-
10	リソース監視	CPU使用率	パーセント単位のプロセッサの使用率(system+user)を監視します。	○	-	-	-
11	リソース監視	CPU使用率	パーセント単位のプロセッサの使用値(system)を監視します。(Windows用)	-	○	-	-
12	リソース監視	CPU負荷	CPU全体の負荷(cpu loadaverage)をオンラインのCPU個数で割ったものを監視します。	○	-	-	-
13	リソース監視	メモリ使用率	available(inactive + cached + free)とtotalの容量を単独で取得を行い、(total-available)/totalの計算で算出したメモリ使用率を監視します。	○	○	-	-
14	リソース監視	仮想メモリ使用率	スワップメモリの使用率を監視します。	△	-	-	-
15	リソース監視	仮想メモリ使用率	freeとtotalの値を単独で取得を行い、total-freeで引いた仮想メモリ使用率(ページファイル)を監視します。(Windows用)	-	△	-	-
16	リソース監視	ディスク使用率/inode使用率	ディスクとinodeの使用率を監視します。	○	-	-	-
17	リソース監視	ディスク使用率	ディスクの使用率を監視します。(Windows用)	-	○	-	-
18	接続監視	TCPポート(HTTP)	対象サーバに対して80番ポートへのTCP接続を行い、応答があることを監視します。	△	△	-	-
19	接続監視	TCPポート(HTTPS)	対象サーバに対して443番ポートへのTCP接続を行い、応答があることを監視します。	△	△	-	-
20	接続監視	TCPポート(任意)	対象に対して指定ポート(例.SSH:22/RDP:3389)へのTCP接続を行い、応答があることを監視します。	△	△	-	-
21	死活監視	System uptime	システムの起動時間を監視します。	△	△	-	-
22	ログ監視	Windowsイベントログ	Windows server のイベントログを監視します。	-	○	-	-
23	プロセス/サービス監視	Windowsサービス	Windows サービス名(表示名)を監視します。	-	○	-	-
24	ログ監視	システムログ	システムログ(/var/log/messages)の指定キーワードを監視します。	○	-	-	-
25	ログ監視	指定テキストログ	指定テキストログに出力される指定キーワードを監視します。	△	△	-	-
26	プロセス/サービス監視	プロセス	指定したプロセスの合計値(実行中、スリープ状態、ゾンビ状態)を監視します。	○	-	-	-

## 監視項目仕様詳細



凡例

◎：必須 △：任意

○：推奨 -：実装不可

No	監視グループ	監視項目	概要	Linux	Windows	その他	AWS
27	プロセス/サービス監視	プロセス	指定したプロセスの合計値を監視します。(Windows用)	-	△	-	-
28	リソース監視	ポートトラフィック送信/ポートトラフィック受信	Zabbix Agentより対象機器のネットワークインターフェイスの送受信データ量を監視します。	△	△	-	-
29	リソース監視	指定リソース	指定されたリソース状況を取得する為に個別にカスタマイズされたコマンドを実行して値を監視します。	△	-	-	-
30	SNMP監視	SNMPv1 OID	snmpv1 OIDを指定してリソース状況を監視します。	△	△	△	-
31	SNMP監視	SNMPv2c OID	snmpv2c OIDを指定してリソース状況を監視します。	△	△	△	-
32	SNMP監視	トラップ受信	指定されたsnmptrap(v1,v2c)を受信し、その中に含まれる文字を検知します。	△	△	△	-
33	プロセス/サービス監視	プロセス起動あり	指定したプロセス数の合計値を監視し、0の場合、プロセスを再起動させます。	△	-	-	-
34	AWS監視	ALB_HealthyHostCount	AWS ApplicationELBからEC2へのヘルスチェックを行い、正常と見なされるターゲット数を監視します。	-	-	-	○
35	AWS監視	ALB_UnHealthyHostCount	AWS ApplicationELBからEC2へのヘルスチェックを行い、異常と見なされるターゲット数を監視します。	-	-	-	○
36	AWS監視	ALB_TargetResponseTime	AWS ApplicationELBからEC2へリクエスト送信し、ターゲットからの応答を受信するまでの経過時間(秒)を監視します。	-	-	-	△
37	AWS監視	NLB_HealthyHostCount	AWS NetworkELBからEC2へのヘルスチェックを行い、正常と見なされるターゲット数の監視をします。	-	-	-	○
38	AWS監視	NLB_UnHealthyHostCount	AWS NetworkELBからEC2へのヘルスチェックを行い、異常と見なされるターゲット数の監視をします。	-	-	-	○
39	AWS監視	CLB_HealthyHostCount	AWS ClassicELBからEC2へのヘルスチェックを行い、正常と見なされるターゲット数の監視をします。	-	-	-	○
40	AWS監視	CLB_UnHealthyHostCount	AWS ClassicELBからEC2へのヘルスチェックを行い、異常と見なされるターゲット数の監視をします。	-	-	-	○
41	AWS監視	CLB_Latency	AWS ClassicELBからEC2にリクエスト送信し、登録されているインスタンスが応答ヘッダーの送信開始した時点までの経過時間(秒)を監視します。	-	-	-	△
42	AWS監視	S3_BucketSizeBytes	AWS S3のAWS 各ストレージクラスのバケットに保存されたデータ総容量(byte)を監視します。	-	-	-	○
43	AWS監視	RDS_MySQL_CPUUtilization	AWS DBインスタンスのCPU使用率(%)を監視します。	-	-	-	○
44	AWS監視	RDS_MySQL_DatabaseConnections	AWS DBインスタンスの使用中のデータベース接続の数を監視します。	-	-	-	△
45	AWS監視	RDS_MySQL_FreeableMemory	AWS DBインスタンスの使用可能な RAM の容量(byte)を監視します。	-	-	-	○
46	AWS監視	RDS_MySQL_FreeStorageSpace	AWS DBインスタンスの使用可能なストレージ領域の容量(byte)を監視します。	-	-	-	△
47	AWS監視	RDS_MySQL_SwapUsage	AWS DBインスタンスの使用するスワップ領域の容量(byte)を監視します。	-	-	-	○
48	AWS監視	RDS_MySQL_DiskUtilization	AWS DBインスタンスのディスク使用率(%)を監視します。	-	-	-	○
49	AWS監視	RDS_MySQL_FailoverCheck	AWS DBインスタンスのフェイルオーバー発生を監視します。	-	-	-	○
50	AWS監視	RDS_MySQL_MysqlConnectCheck	AWS DBインスタンスへのSQL接続チェックを監視します。	-	-	-	△
51	AWS監視	RDS_PostgreSQL_CPUUtilization	AWS DBインスタンスのCPU使用率(%)を監視します。	-	-	-	○
52	AWS監視	RDS_Postgresql_DatabaseConnections	AWS DBインスタンスの使用中のデータベース接続の数を監視します。	-	-	-	△

## 監視項目仕様詳細



凡例

◎：必須 △：任意

○：推奨 -：実装不可

No	監視グループ	監視項目	概要	Linux	Windows	その他	AWS
53	AWS監視	RDS_PostgreSQL_FreeableMemory	AWS DBインスタンスの使用可能な RAM の容量(byte)を監視します。	-	-	-	○
54	AWS監視	RDS_PostgreSQL_FreeStorageSpace	AWS DBインスタンスの使用可能なストレージ領域の容量(byte)を監視します。	-	-	-	△
55	AWS監視	RDS_PostgreSQL_SwapUsage	AWS DBインスタンスの使用するスワップ領域の容量(byte)を監視します。	-	-	-	○
56	AWS監視	RDS_PostgreSQL_TransactionLogsDiskUsage	AWS DBインスタンスのトランザクションログで使用されているディスク容量(byte)を監視します。	-	-	-	○
57	AWS監視	RDS_PostgreSQL_DiskUtilization	AWS DBインスタンスのディスク使用率(%)を監視します。	-	-	-	○
58	AWS監視	DS_PostgreSQL_FailoverCheck	AWS DBインスタンスのフェイルオーバー発生を監視します。	-	-	-	○
59	AWS監視	RDS_PostgreSQL_PostgresqlConnectCheck	AWS DBインスタンスへのSQL接続チェックを監視します。	-	-	-	△
60	AWS監視	RDS_AuroraMySQL_CPUUtilization	AWS DBインスタンスのCPU使用率(%)を監視します。	-	-	-	○
61	AWS監視	RDS_AuroraMySQL_DatabaseConnections	AWS DBインスタンスの使用中のデータベース接続の数を監視します。	-	-	-	△
62	AWS監視	RDS_AuroraMySQL_FreeableMemory	AWS DBインスタンスの使用可能な RAM の容量(byte)を監視します。	-	-	-	○
63	AWS監視	RDS_AuroraMySQL_FreeLocalStorage	AWS DBインスタンスの一時テーブルおよびログで使用可能なストレージ容量 (byte)を監視します。	-	-	-	○
64	AWS監視	RDS_AuroraMySQL_FailoverCheck-ReadDB	AWS DBインスタンスの読み込み用DBのフェイルオーバー発生を監視します。	-	-	-	○
65	AWS監視	RDS_AuroraMySQL_FailoverCheck-WriteDB	AWS DBインスタンスの書き込み用DBのフェイルオーバー発生を監視します。	-	-	-	○
66	AWS監視	RDS_AuroraMySQL_MysqlConnectCheck-ReadDB	AWS DBインスタンスの読み込み用DBのSQL接続チェックの監視をします。	-	-	-	△
67	AWS監視	RDS_AuroraMySQL_MysqlConnectCheck-WriteDB	AWS DBインスタンスの書き込み用DBのSQL接続チェックの監視をします。	-	-	-	△
68	AWS監視	RDS_AuroraPostgreSQL_CPUUtilization	AWS DBインスタンスのCPU使用率(%)を監視します。	-	-	-	○
69	AWS監視	RDS_AuroraPostgreSQL_DatabaseConnections	AWS DBインスタンスの使用中のデータベース接続の数を監視します。	-	-	-	△
70	AWS監視	RDS_AuroraPostgreSQL_FreeableMemory	AWS DBインスタンスの使用可能な RAM の容量(byte)を監視します。	-	-	-	○
71	AWS監視	RDS_AuroraPostgreSQL_FreeLocalStorage	AWS DBインスタンスの一時テーブルおよびログで使用可能なストレージ容量 (byte)を監視します。	-	-	-	○
72	AWS監視	RDS_AuroraPostgreSQL_SwapUsage	AWS DBインスタンスの使用するスワップ領域の量 (byte)を監視します。	-	-	-	○
73	AWS監視	RDS_AuroraPostgreSQL_TransactionLogsDiskUsage	AWS DBインスタンスのトランザクションログが占有するディスク領域の量 (byte)を監視します。	-	-	-	○
74	AWS監視	RDS_AuroraPostgreSQL_FailoverCheck-ReadDB	AWS DBインスタンスの読み込み用DBのフェイルオーバー発生を監視します。	-	-	-	○
75	AWS監視	RDS_AuroraPostgreSQL_FailoverCheck-WriteDB	AWS DBインスタンスの書き込み用DBのフェイルオーバー発生を監視します。	-	-	-	○
76	AWS監視	RDS_AuroraPostgreSQL_PostgresqlConnectCheck-ReadDB	AWS DBインスタンスの読み込み用DBのPostgreSQL接続チェックを監視します。	-	-	-	△
77	AWS監視	RDS_AuroraPostgreSQL_PostgresqlConnectCheck-WriteDB	AWS DBインスタンスの書き込み用DBのPostgreSQL接続チェックを監視します。	-	-	-	△
78	AWS監視	RDS_Oracle_CPUUtilization	AWS DBインスタンスのCPU使用率(%)を監視します。	-	-	-	○

## 監視項目仕様詳細



凡例

◎：必須 △：任意

○：推奨 -：実装不可

No	監視グループ	監視項目	概要	Linux	Windows	その他	AWS
79	AWS監視	RDS_Oracle_DatabaseConnections	AWS DBインスタンスの使用中のデータベース接続の数を監視します。	-	-	-	△
80	AWS監視	RDS_Oracle_FreeableMemory	AWS DBインスタンスの使用可能な RAM の容量(byte)を監視します。	-	-	-	○
81	AWS監視	RDS_Oracle_FreeStorageSpace	AWS DBインスタンスの使用可能なストレージ領域の容量(byte)を監視します。	-	-	-	○
82	AWS監視	RDS_Oracle_SwapUsage	AWS DBインスタンスの使用するスワップ領域の容量(byte)を監視します。	-	-	-	○
83	AWS監視	RDS_Oracle_DiskUtilization	AWS DBインスタンスのディスク使用率(%)を監視します。	-	-	-	○
84	AWS監視	RDS_Oracle_FailoverCheck	AWS DBインスタンスのフェイルオーバー発生を監視します。	-	-	-	○
85	AWS監視	CloudWatchLogs	AWS CloudWatchLogsの指定キーワードの監視を行います。	-	-	-	△
86	Oracle監視	Oracleログイン	Oracleへのログイン可否を監視します。	△	△	-	-
87	Oracle監視	Oracleセッション数	Oracle上のセッション数を監視します。(Oracleログイン監視必須)	△	△	-	-
88	Oracle監視	Oracle表領域	Oracle表領域の使用率(%)を監視します。(自動拡張対応)(Oracleログイン監視必須)	△	△	-	-
89	アラートメール受信監視	アラートメール受信(トリガー)	お客様からのメールを受信し、フィルタリング条件に合致したものをアラートとして検知します。	△	△	△	-